

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターまーぶるの森		
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年2月28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 22日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画や対象児一人一人の支援を職員間で共有し、チームで検討している。	対象児の支援を検討する際、発達段階の把握と特性理解をベースにして職員間で話し合いを重ねている。	今後も情報共有を行いながらより良い支援に繋げていきます。
2	児童発達支援センターのため、対象児が児童発達支援を利用している場合は、児童発達支援職員と情報共有ができ、支援の方向性を相談することができる。 また、障害児相談と契約されている場合も同様に対象児の近況を確認し合うことができる。	児童発達支援の職員にも対象児の所属先の姿を共有している。児童発達支援の職員からは、成長と課題の報告がありません。	引き続き、まーぶる森全体で対象児を支えていけるように尽力します。
3	訪問先の方から「訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足している」と感じてもらっている。	研修会や学習会に参加し、スキル向上に尽力しています。訪問先の環境や先生方の思いに寄り添った支援方法を考えています。	できるだけ客観的な視点を持ち、偏った考えにならないよう引き続き、知識、技術向上に努めています。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制が十分とはいえない。	訪問支援員は知識・技術が必要な職種であることから、人数確保は難しい状況です。	責任者と児童発達支援（療育現場）の職員と訪問支援員とで連携を図りながら、間接的な支援を続けていきます。
2			
3			

公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センター まーぶるの森

公表日 年 月 日

利用児童数 2026年 2月 28日 回収数 9

		チェック項目				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。	5			4	
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	9				
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	9				
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	9				
適切 な支 援の 提供	5	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	7			2	事業所で働いているスタッフの皆さんがどう思われているのか・・・だと思ったので「わからない」にしました。我が子にはとても丁寧で温かい支援をいただいています。
	6	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9				子どもの様子をしっかりと見て子どもの声にできない気持ちをよく汲みとってくださると感じます。
	7	子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9				
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	9				先生からの困りごとにもよく耳を傾けてくださり、アドバイスしてくれていると感じます。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8			1	
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9				
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	9				
保護 者へ の説 明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9				
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	7			2	
	15	必要ときに子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	9				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9				
	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9				
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9				
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	9				
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	9				
22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	9					
非常 時等 の対 応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5			4	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	6			3	
満足 度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8			1	
	27	子どもは訪問支援を嫌がりませんか。	9				
	28	事業所の支援に満足していますか。	9				一年を通して子どもの成長を一緒に喜んでくださり、アドバイスしてくれて助かりました。ありがとうございました。

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

児童発達支援センター まーぶるの森

公表日

年 月 日

利用児童数

2026年 2月 28日 回収数10

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	9	1		・支援者（園児）に対して必要な支援を一つ一つ具体的に指示していただけた。 ・お子さんの支援にすぐ取り掛かる事ができ、お子さんの育ちに繋がるものばかりでありがたかった。複重支援の具体的なアドバイスがいただけた。 ・私とその児童にあったやり方を教えて下さりありがたうございます。 ・説明や助言は本児のまーぶるの森での様子を知っているからこそ、具体的にわかりやすいものであったと思うが、保育園での本児の様子を捉えていると取り入れるのが難しいと感じるものもあった。	所属先で活用しやすく実践しやすいことを前提で支援の方向性を検討するよう心掛けていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	10			・保護者から見て困り事として捉えていた事でも、実際はその子の成長している姿だと気づかされた。 ・教室環境の整備まで手伝っていただきとても助かった。 ・質問にすぐ答えて下さりストンと落ちる事が沢山あり勉強になった。 ・子供へのまらかな対応に勉強させていただけだ。 ・私自身が知識不足なので、とても勉強になります。	引き続き研修等を通して、専門的な知識と技術の向上に努めていきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	9	1		・その場で質問したことは、すぐに答えていただけた。 ・お子さん・保育士が共に困っている部分にピンポイントで助言をいただけた。 ・普段の様子からイベント前等の安否から、子供の特性を考慮して下さった。 ・相談したことを一緒に考えて下さり、ありがたいです。 ・園からの質問に対して、本児の姿に合った援助、支援を施設職員みなさんと考えアドバイスをしていただけて良かったと思う。しかし数回が少ないこともあり本児の姿が変わってしまえばなかなか助言が保育に取り入れられなかったり、継続して支援できなかったりした。その場で試せるようだった。	先生方のご意見、想いに寄り添いながらお子さんの支援を一緒に考えていきたいと思えます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	9	1		・個別指導や指導を申し出ていただくことで、園の先生たちも共有でき、困り事が徐々に解消、軽減していった。 ・お子さんの困っている事、保育士が課題としている所（場面）に来ていただき、助言をいただけたことで、お子さんにとってはもちろん、保育士も安心や次への意欲が繋がった。 ・ひとつずつの目標を持って支援を考えたので、子供とともに成長させていただけました。 ・私のやり方や考え方を尊重して下さり、嬉しいです。	限られた時間の中ではありますが先生方のご協力のもとでお子さんに合った環境調整を進めていきたいと思えます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	9	1		・満足している。 ・大変満足している。 ・特性に合った支援を考えると、子供の成長にも繋がったのではないかとと思う。他の児童のごとまで相談に乗って下さり、心強いです。	先生方や保護者の方と、お子さんの成長を共に喜び、課題を共有し合える関係性を築いていきます。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>* 毎回適切に支援をしていただけて、とても感謝しております。今後ともよろしくお願いたします。</p> <p>* お子さんの姿や保育士の関わり等で、その場であったり文面であったり沢山助言をいただきありがとうございました。なかなか難しいことではありますが、もっとお話しする時間も取れたら・・・と感じました。</p> <p>* 長らくありがとうございます。教室や交流学級・運動会等色々な様子を続けてみていただくことで子どもの特性を考え成長に繋げていく機会にアドバイスを頂け、とても嬉しかったです。今後とも彼の成長のためにできる事を考えていきます。</p>					<p>* 貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>* 引き続き、先生方とご相談しながら、お子さんにとってのよりよい支援や環境調整に尽力します。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センター まーぶるの森		公表日		2026年 3月 22日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3		児発の物を借用したり対象児に合わせて手作りしたりした。	お子さんの発達段階に合った教具が提案できるようにしていきます。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	1	訪問支援員として働くことのできる人材はなかなか見つけにくい。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		報告書は責任者も毎回目を通しており、振り返る機会を設けている。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	2			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3				
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		行動動機診断スケールを使用したケースがある	行動動機診断スケールで、お子さんの行動を客観的な視点で捉えられるようにしています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3				
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3					
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3					

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	1	年長児保護者に就学に向けた学習会の案内をしています。 兄弟に関しては、福祉会の行事内にて検討予定	準備が整い次第周知します。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	1	保育所等訪問支援事業所のみでは実施していない。児童発達支援で発行している月の便りをブログにして公開していることをお知らせしたらどうか。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		職員は事業所の訓練に参加しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	2	保育所等訪問支援事業所のみでは実施されていない。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	2	該当のケースがこれまでになかった。	